

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	阿久比町役場		代表者名	田中 清高	
担当者部署	総務部		連絡先電話番号	0569-48-1111	
担当者役職	主事	担当者氏名	杉浦 広和	連絡先E-mail	
住所	470-2292 愛知県阿久比町大字卯坂字殿越50番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高村 弘史
評価	よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	資料に合わせ時間通りに研修を実施していただいた。質疑応答の時間では、聴講者の質問に対して丁寧に回答していただいた。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和6年1月30日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時30分	16時00分	120
			活動時間（分）	270	
3-2. 派遣場所	会場名	アグピアホール	最寄駅	名鉄阿久比駅	
	所在地	愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50番地	最寄駅からの交通手段	徒歩5分。	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員（管理職・一般職）	95 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DXの推進に当たっては、職員一人一人の意識が重要となってくるが、全体的な機運が高まっていないように思われる。何をすればよいのか、どうすればよいのか具体的なビジョンに乏しく、DX推進が上手くいっていないことも多い。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	DX推進の足元を固めるため、まずは基本的な「DXとは何か」の部分から理解を深め、業務の中でDX推進が図れるようになること。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	全職員を対象とした、DXに対する理解の端緒となるような研修を実施していただいた。また、今後のシステム標準化・共通化や、電子申請などについても触れていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	これまで漠然とした理解であったDXに対して、一歩進んだ内容に踏み込むことができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	理解促進のための研修だったため、具体的な成果物なし。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	研修日まで間がなかったため、実施せず。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	職員全体でDXを推進する体制を作り上げること。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

